

平成29年度

しまね建築・住宅 コンクール

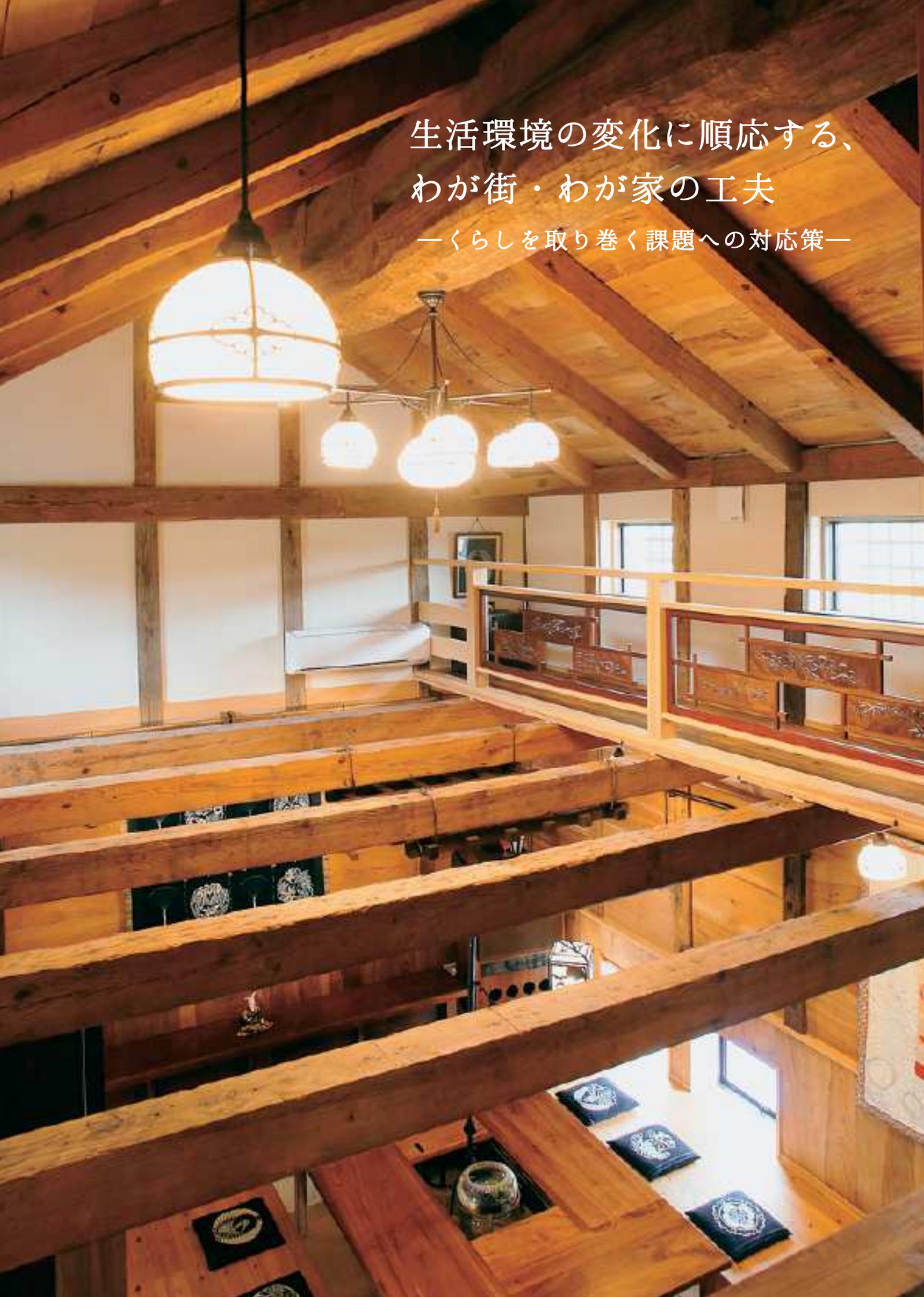
Architecture & Houses
Competition in Shimane



島 根 県

生活環境の変化に順応する、
わが街・わが家の工夫

—くらしを取り巻く課題への対応策—



ごあいさつ



島根県知事

溝口 善兵衛

近年、島根県においては、少子高齢化への対策、地域コミュニティの維持、地震など自然災害への対応、環境に優しいまちづくりなど様々な課題があります。こうした中、住宅や建築物にも、バリアフリー化、空き家の活用、耐震化、省エネ性能の向上などが求められています。

県では、平成19年度から「しまね建築・住宅コンクール」を実施して、県民や事業者の皆様から、このような課題に配慮した住宅や建築物の整備あるいは活動の事例を募集し、優れたものをモデル事例として広く紹介しています。

今年度は、建築物部門43件、活動部門1件の合計44件の応募をいただきました。

ご応募いただいた皆様に、厚くお礼を申し上げます。

ご応募いただきましたものにつきまして、審査委員会において、現地審査を含めて慎重な審議を重ね、最優秀賞の「広瀬基督教会」をはじめ、建築物12件、活動1件の合計13件を表彰することとなりました。

受賞されました皆様には、心からお祝いを申し上げます。また、審査を行っていただきました審査委員の皆様にも厚くお礼を申し上げます。

今回の表彰が、県民の皆様の豊かな住まいや建物づくり、魅力ある地域づくりの参考となれば幸いです。

県では、今後とも、安全・安心で豊かな住生活の実現に向けた取組を進めて参りますので、県民の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げ、ご挨拶と致します。

平成30年3月

選考総評

審査委員長

中野 茂夫

平成29年度のしまね建築・住宅コンクールでは、「生活環境の変化に順応する、わが街・わが家の工夫—くらしを取り巻く課題への対応策—」と題し、建築物部門と活動部門の2部門に分けてテーマに即した建築作品と取り組みについて募集を行いました。

今年度の応募件数は44件（建築物部門43件、活動部門1件）であり、例年より総数は若干少なかったものの、とくに住宅において生活環境に工夫を凝らした質の高い建築の応募が見られました。

第一次審査では、応募書類や写真等をもとに建築物部門22件、活動部門1件を選出し、第二次審査において現場視察や補足資料の精査を行い、表彰候補13件（建築物部門12件・活動部門1件）を選定いたしました。そのなかから審査委員で議論を重ね、最優秀賞1件、優秀賞3件、奨励賞9件を決定いたしました。

最優秀賞には、「広瀬基督教会」を選定しました。この教会は老朽化にともなって建て替えられた小規模なものですが、牧師ら関係者からの広瀬という地の土着を感じる建物にして欲しいという要望に見事に応えた建物として評価されます。これまでの活動の歴史を継承するために、町中の狭小な敷地に再建築することになりました。宗教的な意味から祭壇を東に向ける必要があるため、道路からのアプローチに工夫がなされています。また大工さんの創意工夫によって地域産材を活用している点も評価されます。躯体や壁面に近隣材の木材、床には石州瓦、地元の鍛冶屋の手作りの十字架などが使われています。現在、島根県では、豊富な森林資源である木材をはじめ、地域産材を活用することが求められていると思いますが、ただ地域産材を使うだけでなく、創意工夫によって信仰の歴史や文化活動を継承しつつ、新しい魅力を持つ建物に仕上げられている点で、今後のモデルになることが期待されます。

優秀賞には、「城下町N邸」「八川の家／畳カフェ」「T様邸個人住宅新築工事」を選定しました。いずれも暮らしを豊かにする工夫のされた住宅に該当しています。「城下町N邸」は松江の武家屋敷に近いことから、城下町に多い漆喰やいぶし瓦を使いながらも現代風に仕上げた建物です。「八川の家／畳カフェ」は、積雪の多い奥出雲の生活を支えるために大きな屋根を架けわたし、軒下に開放的な大空間を設けた建物です。「T様邸個人住宅新築工事」は大橋川の景観を取り込むよう北側に広いリビングを設けた建物です。いずれも立地する場所の特性を生かした創意工夫のある住宅として評価されます。

奨励賞には、建築物部門では「さぎの湯別邸鷺泉」「蔵懐古空間一花」「家具師の家」「松江冷機株式会社新社屋新築工事」「出雲I邸」「町屋のキッチン」「日本赤十字社 益田赤十字病院 院内保育所」「三刀屋の改修」、活動部門では「井原を知る勉強会」の9件を選定しました。建築物部門では、いずれも地域産材の有効活用や伝統的な構法の継承、あるいは魅力の再発見など、創意工夫にあふれた建物であり、今後の県民のくらしを支えるモデルとなることを期待しています。

平成30年3月

平成29年度

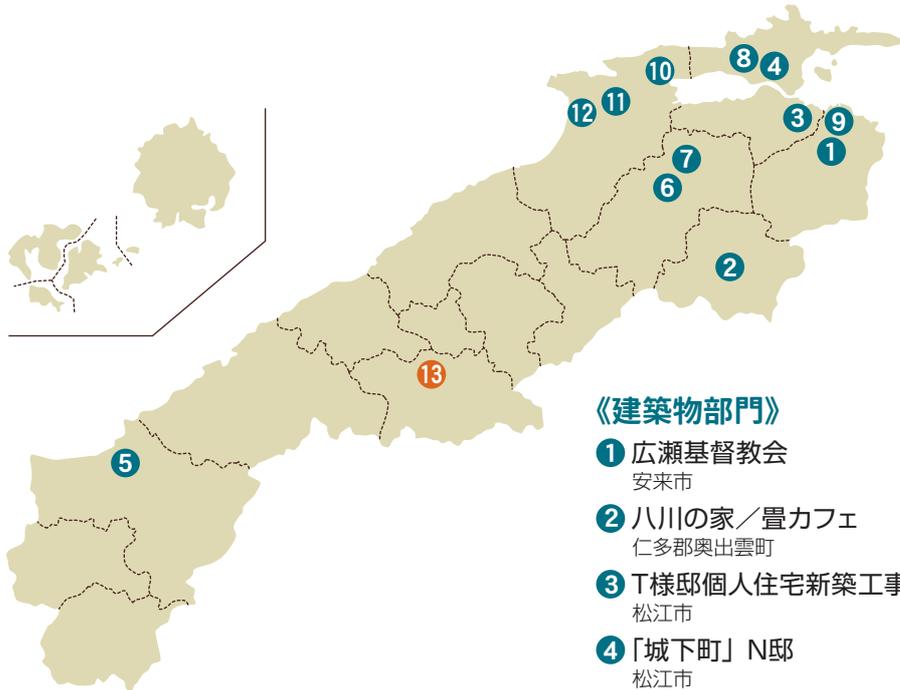
しまね建築・住宅 コンクール

Architecture & Houses
Competition in Shimane

テーマ

生活環境の変化に順応する、わが街・わが家の工夫 —くらしを取り巻く課題への対応策—

受賞
物件



《建築物部門》

- 1 広瀬基督教会
安来市
- 2 八川の家／畳カフェ
仁多郡奥出雲町
- 3 T様邸個人住宅新築工事
松江市
- 4 「城下町」N邸
松江市
- 5 日本赤十字社 益田赤十字病院
院内保育所
益田市
- 6 三刀屋の改修
雲南市
- 7 蔵 懐古空間 一花
雲南市
- 8 松江冷機株式会社 新社屋新築工事
松江市
- 9 さぎの湯荘 別邸 鷺泉
安来市
- 10 家具師の家
出雲市
- 11 出雲I邸
出雲市
- 12 町屋のキッチン
出雲市

《活動部門》

- 13 井原を知る勉強会
邑智郡邑南町

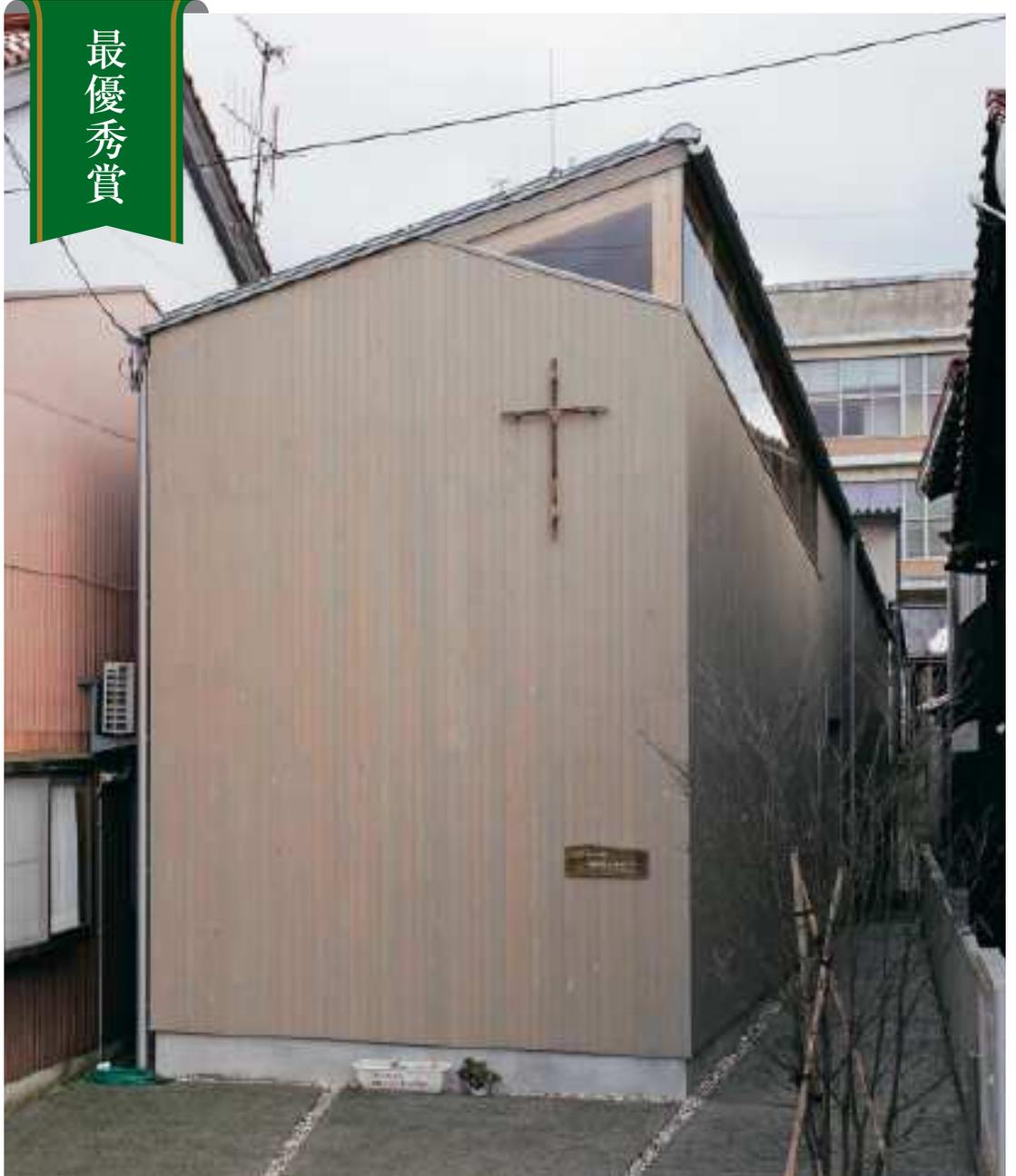


表彰銘板（石州敷瓦）

地域に溶け込むことを意識した信仰の場

広瀬^{きりすと}基督教会

最優秀賞



広瀬基督教会は、約130年前に英国人宣教師によって布教がはじまってから、大火による再建がありながらもその都度再建され、地元の集会所や学習塾、音楽会などの文化的活動としても利用されてきました。老朽化にともない建て替えることになったのですが、このように地域に親しまれてきたことから、教区や牧師から広瀬という地に土着を感じる建物にして欲しいという要望がありました。

もともと古い教会は短冊型の狭小な敷地に建っていたのですが、同じ場所に建てるということが大切な要素としてこの地に建てられることになりました。西欧ではエルサレムがあり、太陽が昇る東の方角に祭壇を設けるのが一般的です。また広瀬の象徴でもある月山が、東の方角にあることから、祭壇を東側に設けることは、この地の教会としては重要な意味を持っています。この敷地は、東側からしかアプローチできないので、道路から敷地の奥に導くアプローチを取り、建物の中央に入口を設けることで祭壇を東側に持ってくる工夫をしています。朝陽が差し込み、床を照らす光は、教会に厳かでありながら暖かみのある雰囲気を作り出しています。また礼拝堂の祭壇には、1890年に伝道活動で滞在したパークレー・バックストン牧師らが使っていた



聖書台が置かれており、歴史の重みを感じさせます。

広瀬基督教会は、木造を主要構造としており、外壁にはヤオヒ、床にはカラマツ、内壁には杉材といった地域産材が使われています。地元の製材所で丁寧に加工されており、内壁に加工した杉材を細かく使用することで音響効果も期待されます。床には、販売商品にならない石州瓦を譲り受け、タイルとして敷き詰めることでコスト削減を図っています。このほかに広瀬町内の鍛冶屋さんが製作した十字架を取り付けています。このように地域産材を地元の職人の手で加工し、創意工夫を行っている点で、今後、地域産材を利用した県内施設の建築にあたってモデルになると考えられます。（中野茂夫）

所在地：安来市

建築主：日本聖公会神戸教区広瀬基督教会

設計者：ROUNDARCH一級建築士事務所

施工者：平井建設株式会社

【建物概要】

用途：教会

構造：木造

工事種別：新築



優秀賞

八川の家／畳カフェ

伝統家屋に広がる畳のバリエーション

八川の畳屋さんのショールーム兼カフェ、そして居間です。

雪深いこの地に対応した深い庇と奥まで見通せる間取りは、昔の田舎の家屋を思い出させます。また、天井も奥の間と一体化させ奥行を感じます。畳屋さんということもあり、家具も工夫され、また、間ごとに異なる畳及びへりを使用することにより、畳のもつ長所・短所も同時に楽しめます。

既存部分はそのままで新築部分との連体感はないのですが、雪国のなかにあり、暖かさが感じられ、これからの畳のあり方も考えさせられる展示場兼住宅です。

(矢野敏明)



所在地：仁多郡奥出雲町

建築主：個人

設計者：宇田川孝浩建築設計事務所

施工者：白根健児

【建物概要】

用途：併用住宅

構造：木造

工事種別：新築

優
秀
賞

T様邸 個人住宅 新築工事

水辺環境を取り込んだ機能的な動線設計の家

この家は、「景観の良い水辺の環境、北側リビング、機能的な動線」がポイントになっています。

松江市内の区画整理された分譲地の一番奥の敷地に住宅はあります。敷地の北側には大橋川が流れています。土手を散歩する近所の人、練習のカヌーやしじみ船の往来、時間とともに移ろいゆく水辺の風景は変化に富んでいます。また大橋川の向こうには嵩山・和久羅山の稜線が位置し、水と緑が織りなす自然豊かな水郷風景が広がっています。

この風景を取り込むために、南側ではなく北向きにリビングは配置されました。大開口の窓からの光が湾曲した勾配天井や壁で柔らかく拡散され、非常に柔らかい光に満たされた空間になっています。

玄関ドアを開けると、リビングに繋がる動線とキッチンの背面を通る裏動線があります。外から帰った子どもたちは、シューズインクロークと洗面・脱衣室のある水廻りスペースに繋がる裏動線へ。生活動線と来客動線が明確で、コンパクトかつシンプルな動線には回遊性もあり、日々の快適な暮らしが想像できます。水辺の環境をうまく取り込み、明るくのびやかな住空間を創り出しています。

(福原昌代)



所在地：松江市

建築主：個人

設計者：ハウジング・スタッフ一級建築士
事務所

施工者：ハウジング・スタッフ株式会社

【建物概要】

用途：住宅

構造：木造

工事種別：新築

優
秀
賞

「城下町」N邸

漆喰壁が作り出す重厚感のある空間住宅

松江城に近く、城下町の風情が残る町並みの中にこの住宅があります。外観は、いぶし瓦の切妻屋根、白い漆喰壁と敷地の高低差を利用して作られたコンクリートフレームの車庫で構成されています。屋根とコンクリートフレームの直線的でシャープな造形に、凹凸をつけた鏝ムラの残る漆喰壁は職人の息づかいが感じられ、有機的な雰囲気を醸し出しています。

この漆喰壁は内部にも繋がっています。内部では、照明のほとんどを間接照明とし、それが漆喰壁の凹凸に柔らかい陰影をつくり、古色で仕上げた梁やレトロガラスをはめ込んだ建具、時代家具などの調度品で重厚感のある落ち着いた空間に仕上げられています。

リビングを見渡す形でスキップフロアになっているキッチン・ダイニングは、立体的でリズムカルな空間を演出しています。リビングの幅4.2mの大開口の建具を引き込めば、深い軒とテラス、その先にある庭がより奥行きを増し、内と外が柔和に溶け合い、開放的なくつろぎの空間を形成しています。

職人の技と設計者のものづくりへの創造力が具現化された住宅ではないでしょうか。熟考された内部空間と周辺環境に溶け込みながら、過不及なく均衡でかつ洗練された佇まいが大変印象的でした。
(福原昌代)



所在地：松江市

建築主：個人

設計者：有限会社環境計画建築事務所

施工者：株式会社金見工務店

【建物概要】

用途：住宅

構造：木造

工事種別：新築



奨励賞

日本赤十字社 益田赤十字病院 院内保育所

気候風土に配慮し機能を最優先した子育て支援施設

益田赤十字病院の敷地内の一角に設けられた院内保育と病後児保育の機能を持たせた施設です。

存在感のある病院の建物本体に対して、その存在感を控えめにした意匠としながら、色調においては統一感を持たせるなど、違和感のない立地です。

屋根形状はシンプルな切妻としながら、上り垂木により軒の出を可能な限り深くとり、雨天時や夏の直射日光などに対する自然環境に関して、地域の気候風土に対する細かな配慮が見られます。玄関は、小さいながらも内外からの視認性を高め、風の進入を極力防ぐ工夫があり、内部は軒天、室内の天井、床、ウッドデッキ、建具など可能な限り木材を使用しており、温もりを感じさせます。

併設されている病後児保育室は、市民の利用も可能とされており、少ない職員でも幼児の異なる病状により利用を分ける二つの保育室を管理できるよう間取りと視認性が工夫されています。

保育所機能は、院内保育所ということで定員は25名程度と少ないものの、保育所としての機能は十分であり、職員と園児のトイレの場所一体とし、職員室も多目的に利用するなど、無駄を抑えることで低コストを実現した施設に感じられます。

職員や保護者のニーズに配慮し、子育て支援施設としての本来の機能を超え、小学校のミニ版となりがちな公共の子育て支援施設の在り方に一石を投じるような施設です。

(山本雅夫)



所在地：益田市

建築主：益田赤十字病院

設計者：梓設計・ナック建築事務所設計共同体

施工者：大畑建設株式会社

【建物概要】

用途：保育所

構造：木造

工事種別：新築



奨励賞

三刀屋の改修

中庭を中心に家族が団欒する家

町屋の改修です。狭く細長い敷地いっぱいに建つ建物の奥の部分で、水回り、そして寝室が改修されました。既存の中庭を少し広げ採光、通風そして各室から眺められることで、心を落ち着かせることができています。

工事中は大変であったでしょうが、家族が中庭を中心に集まり団欒されている姿がコンパクトではあるけどとても暖かい感じがします。

小さくても工夫がいっぱい詰まった作品です。

(矢野敏明)



所在地：雲南市

建築主：個人

設計者：ナガセミキ建築設計事務所

施工者：有限会社竹下美建

【建物概要】

用途：住宅

構造：木造

工事種別：リフォーム



奨励賞

蔵 懐古空間 一花

古いものの価値を見だし活用保存する空間

約270年前といわれる蔵の移築、改修です。

なんといってもこのオーナー御夫婦の情熱と理解が素晴らしいと思います。古い建物を生かし、今利用できるように改修し、また調度品も周辺各地から集めて、内部は歴史も味わえる空間に育てておられます。

壁等も、できるだけ元の材料を生かし、補強を最小限にすることによりこの蔵のありし日を想いおこさせます。

この改修は生活の場としてではなく、古い物の価値を見だし、それを活用保存して広く長く多くの人にその感動を伝えようとしているところに価値があります。

(矢野敏明)



所在地：雲南市

建築主：個人

設計者：みふね一級建築士事務所

施工者：株式会社御船組

【建物概要】

用途：店舗

構造：木造

工事種別：新築



奨励賞

松江冷機株式会社新社屋新築工事

風通しの良いコミュニケーションを目指した職場

松江冷機株式会社社屋は、一見、普通の事務所・製作所のような外観の建物ですが、室内に入ると驚かされます。

玄関から入って真っすぐ広い廊下が通っており、合板の木タイルで内壁が仕上げられています。廊下のつきあたりには大きな開口部が空けられており、観葉植物とイスがあって一休みできる空間になっています。この広い廊下は、通路としての機能だけでなく、スタッフたちが立ち止まったり、話をしたりしてコミュニケーションが取れる空間として使われています。廊下から入った室内でも、各部署をつなぐ大きな開口部が設けられ、スタッフ同士の打ち合わせができるように配慮されています。

玄関上部には開放的な吹き抜けが設けられており、その一角にルーフ・バルコニーのような外を感じさせるフリースペースがつけられています。ここでも打ち合わせや休憩などができるように設計されています。

松江冷機株式会社社屋では、木タイルを全面的に使用することで木の温もりを感じさせるインテリアになっており、広い廊下や吹き抜けを利用したバルコニーでは、風通しのよいコミュニケーションが広がりそうです。

(中野茂夫)



所在地：松江市
建築主：松江冷機株式会社
設計者：Re:ception
施工者：一畑工業株式会社

【建物概要】

用途：社屋
構造：木造
工事種別：新築



奨励賞

さぎの湯荘 別邸 鷺泉^{ろせん}

移築再生した蔵と母屋が客を迎える宿

出雲・鳶ヶ巢城址の麓より、安来月山富田城址の麓の鷺の湯温泉に、築130年余りの母屋と蔵を移築再生したプロジェクトです。

建物を移築するには新たに断熱を施し、耐震補強も行っています。越屋根やトップライトを新たに設け、既存の小屋組みを引き立たせる工夫や、旅館という用途から外国からのお客様を考慮し出入口の高さを確保するなど様々な工夫がこらされています。

幾重にも重なる梁が訪れる人を迎えてくれるロビー。広縁を取り込んだ開放的な部屋部屋は食事や会合に。小屋裏空間は天窗からの光が穏やかな隠れ家的なラウンジに。

蔵は離れとして客室棟として利用されています。

美しい庭園に囲まれたその場所にあるのは非日常です。でもどこか帰ってきたという思いが溢れ心弾むのは、それが長らく歴史を育み大切にされてきた家であり、そこで新たな命を得て輝いているからでしょうか。

前の所有者の方が里帰りのようにこの場を訪われるとお聞きして、建物の命を繋ぐということの意味を改めて感じます。
(坪倉菜水)



所在地：安来市

建築主：株式会社鷺の湯荘

設計者：株式会社柳建築設計事務所

施工者：株式会社御船組

【建物概要】

用途：旅館

構造：木造

工事種別：新築



奨励賞

家具師の家

新旧の家具が様々な表情を見せる空間づくり

この建物は京都から出雲に拠点を移した家具職人ご一家の住まいです。

驚くべきことに、住まい手さん自らが木挽きし、原木から栗フローリングの加工、家具製作から塗装までをこなされたそう。

外観は北山を背景に赤瓦屋根と杉板張り。外部に向けた建具の開口高さを抑えることで、室内には穏やかな光と、静謐さが在りました。

家族4人で暮らす空間は二つのエリア。ゆったりとした土間と板間の二間で、土間エリアはダイニングキッチンと展示場を兼ね、そこに在るキッチンは展示品でありながらご家族の生活の場でもあるのです。その空間で新しく作られた家具（展示品）と経年変化を経て表情を変えていく家具を両方体感することが出来るという興味深く、贅沢なコンセプトです。

土間空間と板間空間の間には焚き風呂と薪ストーブが備えられており、火と共にある濃厚な生活行為を感じさせます。

住居と店はその時に応じて、その境界を自在に変え、その空間の中で家具は色づき、家族は豊かに育まれていくのでしょうか。（坪倉菜水）



所在地：出雲市

建築主：個人

設計者：一級建築士事務所江角アトリエ

施工者：有限会社森山建築工業

【建物概要】

用途：併用住宅

構造：木造

工事種別：新築



奨励賞

出雲 | 邸

刻々と変化する景色と一体になって楽しむ家

出雲市里方にある、増築による二世帯住宅です。

来待瓦の切妻屋根による大らかな外観は、伝統的な建物が多く存在する集落に溶け込みつつ、ファサードのガラス面が景観にアクセントを与えています。

母屋とは渡り廊下で繋がり、生活空間やプライバシーには配慮しながらも、ひとつの家族であるということを印象付けます。

内部は垂木構造の屋根架構の大屋根の下、二層の吹き抜けとなっており、その中にLDKと寝室、子供部屋が配されています。

内部から外部へと連続する屋根架構、吹き抜けを緩やかに仕切る建具。LDKの大きな開口部は全開すればデッキから街へと繋がり、障子戸を閉めればそこにはプライベートな空間が生まれます。

室内から見える街並みや山並み。部屋と部屋との繋がり。町との関係性。

刻々と変化する天候の移り変わりや一日の生活。家族の変化を楽しむための家です。

(坪倉菜水)



所在地：出雲市

建築主：個人

設計者：藤田征樹建築設計事務所

施工者：株式会社小林建設

【建物概要】

用途：住宅

構造：木造

工事種別：新築



奨励賞

町屋のキッチン

一部屋のリフォームが居住の新たな喜びを生む家

出雲市大社町杵築の海へと続く通りに面するこの建物の母屋は築120年。
緩やかな高低差で繋がる町屋です。

美しい外観の佇まい、町屋であることを十分に感じさせる美しい陰影に彩られた室内。

ただ、町屋故にそこに暮らす住まい手さんにとっては採光や段差など様々な悩みがあったことでしょう。

この改修は玄関から土間続きの台所の改修です。

玄関土間と新しい台所を仕切る格子戸は視線の通し方と遮り方が計算され、玄関には温かさを、台所には品格と奥行きを生み出しています。

新たな床組には断熱材を。夏は通気し冬はアクリル板を乗せることで通風経路と暖気の遮断の工夫をしたルーバーなど、住まい手の快適さに対する配慮が散りばめられています。

新たに設けた道路に面した窓はモックアップにより丁寧に計算され、室内には明るさと町屋ならではの陰影を。道路には穏やかで美しい格子の影をもたらしています。

一部屋の改修ですが、そこに新たに生み出されたものは一つではありません。

住まい手さんのお話の中で、そこで住まうことの新たな喜びが生まれたことを感じるようになりました。
(坪倉菜水)



所在地：出雲市

建築主：個人

設計者：有限会社ナック建築事務所

施工者：有限会社石川工務店

【建物概要】

用途：住宅

構造：木造

工事種別：リフォーム



奨励賞

地域創生ふるさと学校

井原を知る勉強会

地域の歴史と文化を知る事を定住に結び付ける活動

人口減少と少子高齢化が顕著な中山間地域においては、定住人口の維持が大きな課題ですが、この事に対する決定的な解決策は何処においても見いだせない状況があります。

邑南町井原地区では、高齢人口さえも減少するなか、地域が先人の努力により永い年月をかけ育んできた歴史と文化を若者に伝承し、地域への誇りと愛着を深めることから定住に結び付けようとした活動が行われています。

大正6年に編纂された「井原村史」以降は、地域の歴史を記す書物が無いことから、地域の高齢者を語り部とし、様々な体験談や語り継がれてきた事柄などを取りまとめた「ふるさと井原」の編纂を継続して行われています。

この様な活動を核としながら古民家を活用した「そばづくり体験教室」や名所旧跡など地域資源を再認識する活動にも繋がっています。

建築物などを主体に地域の潜在的資源を再発見し、空き家や古民家の利活用と歴史とを結び付けた活動がより活性化することで、地域そのものの存在意義の構築に繋がることが期待されます。

(山本雅夫)



主な活動場所：邑智郡邑南町

活動実施者：地域創生ふるさと学校附属
井原いきざま総合研究所

募集要項

テーマ
・
応募条件

生活環境の変化に順応する、 わが街・わが家の工夫

—くらしを取り巻く課題への対応策—

- 島根県内で、平成29年9月29日までに実施されたものに限りです。
 - 自薦・他薦を問わず、個人・団体・企業・自治体、どなたでも応募可能です。
- なお、部門は「建築物部門」、「活動部門」の2種類あります。

建築物部門

概ね5年以内に建築（新築、増築、改築または移転）し、修繕し、または模様替えした建築物（建築物の一部またはその敷地を含む）であって、募集テーマに即して、以下のいずれかに該当するもの

- 建築主、利用者などへの配慮がなされているもの
- 創意、工夫が見られるもの
- 地域特性を活かしたもの
- 既存建築物を活用したもの
- 今後のモデルとして、波及効果が期待できるもの
- 環境にやさしいもの
- その他先進的事例

例えば

- 災害に備えた工夫ある家
- 地域の活性化を目的としたコミュニティ施設を整備した事例
- オリジナルにこだわった建築主参加型の家づくり
- 地域に増加する空き家を再生した事例
- 子育てが楽しくなる家
- ゼロエネルギーを目指した住宅

など

活動部門

募集テーマに即した住生活に関連する取り組み、活動であって、以下のいずれかに該当するもの

- 創意、工夫が見られるもの
- 地域特性を活かしたもの
- 他者への意識啓発に寄与しているもの
- 積極的、継続的に取り組まれているもの
- 今後のモデルとして、波及効果が期待できる事例
- その他先進的事例

例えば

- 突然おそってくる地震に備えた地域・家庭での取り組み
 - 高齢者世帯、子育て世帯に対する地域での居住支援活動
 - 使われなくなった学校、店舗等を活用して行われているまちの活性化活動
- など

審査経過 審査委員

審査経過

募集結果

募集期間 平成29年7月10日～9月29日
応募総数 44件
【建築物部門】43件（新築35件、リフォーム8件）
【活動部門】1件

審査経過

第1次審査 応募書類、写真をもとに第2次審査の対象となる23件を選出
審査期間 平成29年10月17日～10月27日
選出件数 23件
【建築物部門】22件（新築18件、リフォーム4件）
【活動部門】1件
第2次審査 選出された23件について第2次審査を実施し、表彰候補13件を選定
現地審査 平成29年11月15日～12月6日
最終審査会 平成29年12月20日
選出件数 13件
【建築物部門】12件（新築10件、リフォーム2件）
【活動部門】1件

表彰式

開催日 平成30年3月8日
授与式 受賞物件の建築主又は活動実施主体、設計者及び施工者に対して賞状を、
建築主及び活動実施主体には、副賞として表彰銘板（石州敷瓦）を贈呈。

審査委員

《審査委員長》中野 茂夫（国立大学法人 島根大学大学院 総合理工学研究科建築・生産設計工学領域 教授）
《審査委員》坪倉 菜水（（一社）島根県建築士会 女性委員会委員長）
福原 昌代（（一社）島根県建築士会 会員）
矢野 敏明（（一社）島根県建築士事務所協会 会長）
山本 雅夫（江津市都市計画課長）

第2次審査対象物件一覧

受賞	名称	所在地
優秀賞	「城下町」N邸	松江市
	ナカニワ	松江市
優秀賞	T様邸 個人住宅 新築工事	松江市
	明治長屋の建て替え	松江市
奨励賞	松江冷機株式会社新社屋新築工事	松江市
最優秀賞	広瀬基督教会	安来市
	さぎの湯荘 別邸 鷺泉	安来市
	三刀屋の改修	雲南市
	蔵 懐古空間 一花	雲南市
優秀賞	八川の家/畳カフェ	仁多郡奥出雲町
	うち・そとでつながる家	出雲市

受賞	名称	所在地
	灰色の家Ⅱ	出雲市
	むくり屋根の家	出雲市
	田園に包まれる平屋造り	出雲市
奨励賞	家具師の家	出雲市
	耐震改修・大社の町屋	出雲市
奨励賞	町屋のキッチン	出雲市
奨励賞	出雲1邸	出雲市
	幸町の二世帯住宅	益田市
奨励賞	日本赤十字社 益田赤十字病院 院内保育所	益田市
	懐かしい暮らしとこれからの住まい	益田市
	佐々木邸新築工事	益田市

受賞一覧

◆平成19年度

賞	物 件 名	所 在 地
最優秀賞	松江市雑賀八区町内会救助隊	松江市雑賀町
優秀賞	しまねの木の家	松江市国屋町
優秀賞	安国寺本堂改修工事	松江市竹矢町
優秀賞	奥谷町東区防災隊の活動	松江市奥谷町
奨励賞	古民家改修「困いの家」	
奨励賞	附帯屋根瓦工事耐震化及び耐震改修	
奨励賞	ポートピア松江ビル	松江市寺町
奨励賞	岩田邸	安来市黒井田町
奨励賞	松江しんじ湖温泉駅	松江市中原町
奨励賞	災害避難所におけるプライベートスペース「6家族のためのささやか安心空間」の試作および組立てマニュアルDVD制作事業	

◆平成20年度

〈設計・工事・技術提案部門〉

賞	物 件 名	所 在 地
奨励賞	JR安来駅 観光交流プラザ	安来市
奨励賞	海士中学校工コ改修	隠岐郡海士町

〈防災活動部門〉

賞	物 件 名	所 在 地
奨励賞	「耐震改修モデル設計による地域学習会」への参加を通じた耐震診断技術の習得及び耐震意識の啓発	
奨励賞	わが家の耐震改修工事	

◆平成21年度

〈技術部門〉

賞	物 件 名	所 在 地
優秀賞	菱浦魚集緑地広場整備(菱浦蔵改修工事)	隠岐郡海士町
奨励賞	美保関橋津屋改修工事(古民家)	松江市美保関町
奨励賞	K邸	松江市内
奨励賞	本妙寺改修工事	出雲市平田町

〈活動部門〉

賞	物 件 名	応募者
特別賞	地震防災ポスター	島根大学教育学部附属小学校3年1組

◆平成22年度

〈技術部門〉(リフォーム工事)

賞	物 件 名	所 在 地
優秀賞	時をつなく家	出雲市
奨励賞	石見瓦再生の家	鹿足郡
奨励賞	古民家劇的大改造	松江市
奨励賞	A邸増改築工事	松江市

〈技術部門〉(新築工事)

賞	物 件 名	所 在 地
奨励賞	木の香の家(K邸)	浜田市

〈活動部門〉(地域防災活動)

賞	物 件 名	主な活動場所
優秀賞	防災活動(地震防災訓練)	松江市
奨励賞	緊急地震速報を活用した県内初の避難訓練	松江市
奨励賞	岡の目地区防災訓練	松江市

◆平成23年度

〈建築物部門〉

賞	物 件 名	所 在 地
最優秀賞	ワークくわの木江津事業所	江津市江津町
優秀賞	渡橋の家	出雲市渡橋町
優秀賞	母里の家	安来市伯太町
優秀賞	カイダングダン ノ イエ	松江市東出雲町
奨励賞	『家族の健康を守る家』K邸	松江市内中原町
奨励賞	パティオのある家	出雲市知井宮町
奨励賞	五箇小学校木造校舎耐震改修	隠岐郡隠岐の島町
奨励賞	石州瓦の家	大田市大田町
奨励賞	『築後139年を住み継ぐ、古民家再生』	益田市巾島町

〈活動部門〉

賞	物 件 名	主な活動場所
奨励賞	入間交流センターを舞台に広がる都市交流活動	雲南市掛合町
奨励賞	地元の木材を生かした読書空間づくり活動	隠岐郡海士町
奨励賞	平成23年度法吉地区防災訓練	松江市比津町
奨励賞	街の魅力を再発見するまちあるき企画の運営	松江市市内

◆平成24年度

〈建築物部門〉

賞	物 件 名	所 在 地
最優秀賞	コクパンの家	松江市八幡町
優秀賞	空に向う家	松江市奥谷町
優秀賞	0邸	雲南市木次町
優秀賞	新しい出発「坂の下café morikame」	出雲市大社町
奨励賞	先人の技術を受け継ぐ家	安来市伯太町
奨励賞	漆喰の家	出雲市知井宮町
奨励賞	「一畑電車大社前駅」の新しいかたち	出雲市大社町
奨励賞	そらうみの家	浜田市長浜町
奨励賞	潮騒の住処	益田市津田町

〈活動部門〉

賞	物 件 名	主な活動場所
奨励賞	避難所運営体験の実践	出雲市

◆平成25年度

〈建築物部門〉

賞	物 件 名	所 在 地
最優秀賞	家族が繋がる3世帯住宅	益田市東町
優秀賞	古志原の家	松江市古志原
優秀賞	浜田市立中央図書館	浜田市黒川町
優秀賞	Traditional Style	出雲市東林木町
優秀賞	北堀のいえ 民家再生	松江市北堀町
優秀賞	見晴らしの家	松江市西忌部町
優秀賞	段々畑の家	出雲市東林木町
優秀賞	食事処 小望月	出雲市大社町

〈活動部門〉

賞	物 件 名	主な活動場所
奨励賞	《訪れる場所作り》 佐世だんだん工房	雲南市大東町
奨励賞	大久地区災害対策活動	隠岐郡隠岐の島町
奨励賞	奥出雲町わがとこ再発見ワークショップ	仁多郡奥出雲町内

◆平成26年度

〈建築物部門〉

賞	物 件 名	所 在 地
優秀賞	かずと会館	安来市広瀬町
優秀賞	土間と大黒柱の有る家	益田市幸町
優秀賞	のび・のび・のび	安来市西赤江町
奨励賞	中庭のあるローコスト住宅	出雲市大島町
奨励賞	求院の家	出雲市斐川町
奨励賞	ギャラリー一記田屋	出雲市大社町
奨励賞	ふるさと定住の古民家再生	安来市荒島町
奨励賞	奥谷の家	松江市奥谷町
奨励賞	大田の家	大田市長久町
奨励賞	古民家DIY	松江市八雲町
奨励賞	外中原町の2世帯住宅	松江市外中原町

〈活動部門〉

賞	物 件 名	主な活動場所
奨励賞	まちなか再生拠点 オープンスペース ichi	出雲市今市町
奨励賞	旧堀氏庭園活用協議会	鹿足郡津和野町

◆平成27年度

〈建築物部門〉

賞	物 件 名	所 在 地
最優秀賞	安来切川の家	安来市切川町
優秀賞	土縁の家	仁多郡奥出雲町
優秀賞	抱陽の家	益田市久城町
奨励賞	海士町立海士小学校	隠岐郡海士町
奨励賞	凹みの家	松江市八雲町
奨励賞	どま・まど・どま	松江市東持田町
奨励賞	滑の家 中間領域を持つ二重断熱の家	邑智郡邑南町
奨励賞	姫原の住宅+事務所	出雲市姫原町
奨励賞	横浜町の家	松江市横浜町

〈活動部門〉

賞	物 件 名	主な活動場所
優秀賞	平成郷蔵普請	江津市桜江町
奨励賞	三日市ラボ ～空き家再生プロジェクト～	雲南市木次町

◆平成28年度

〈建築物部門〉

賞	物 件 名	所 在 地
最優秀賞	善徳寺本堂	雲南市三刀屋町
優秀賞	稗原の家	出雲市稗原町
優秀賞	ゆめの森こども園…だいかぞくが集う家	出雲市大社町
奨励賞	抱陽の家2	益田市土井町
奨励賞	外中原の家	松江市外中原町
奨励賞	Re：佐白の家	仁多郡奥出雲町
奨励賞	海士町立福井小学校	隠岐郡海士町
奨励賞	丘の上の家	松江市西忌部町
奨励賞	灰色の家	出雲市大社町

平成29年度

しまね建築・住宅 コンクール

Architecture & Houses
Competition in Shimane

[主催] 島根県

[後援]

(一)島根県建築士会・(一)島根県建設業協会・(一)島根県建築組合連合会
(公)島根県宅地建物取引業協会・(一)島根県建築士事務所協会
(一)島根県建築住宅センター・(一)島根県建築技術協会
(一)島根県住まいづくり協会・(一)島根県管工事業協会・(一)島根県電業協会
(島根県建築行政推進協力会)

平成30年3月発行

島根県土木部建築住宅課